

4F

総務省の「グローバルコミュニケーション計画（言葉の壁を無くす取組）」により、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）が研究・開発し、普及・拡大を行っている多言語音声翻訳システム「VoiceTra」（29言語対応／無償アプリ）及び聴覚障害者とのコミュニケーションアプリの紹介

音声会話により、4言語（日・英・中・韓）で説明・案内をするロボットのデモンストレーション

3F



A	OCR（文字読み取り技術）を応用したスキャン翻訳及びドキュメント翻訳技術	J	利用者ごとに異なる「出発地」と「最終目的地」、「自由に行動できる時間」を考慮して、利用者に合わせて観光ルートを提案する多言語対応型システム
B	①音声認識技術を使用してリアルタイムに発言をテキスト化する技術 ②日本語の案内板やパンフレットにスマートフォンをかざすと多言語に翻訳された情報をAR（拡張現実）で表示する技術	K	①多言語翻訳放送アプリ ②多数遠隔地点視点カメラ ③防災用長距離伝達スピーカー
C	日本語の印刷物を多言語デジタルブック化し、自動音声読み上げ機能により外国人に情報を伝える技術	L	メガホン型翻訳機や光にID情報を付与し、スマートフォンをかざすことで多言語での情報・コンテンツが得られるデジタルサイネージ
D	位置情報と多言語翻訳システム（VoiceTra）を組み合わせた多言語案内（タクシーでの実証実験の紹介）	M	①予め良く使用される4言語（日英中韓）の発話を入力した非常用多言語拡声装置 ②屋外型多言語対応デジタルサイネージ（非常時は災害情報に画面が切替が可能）
E	「救急時の対応」や「医療機関の対応」を多言語で支援する問診システム（聴覚障がい者との医療コミュニケーション支援にも役立つ）	N1 N2	アナウンス等のスピーカーから出力される音声にWi-Fi環境無しでスマホ等多言語で文字配信する技術 ※N2はバス内にて車内アナウンスによる体験
F	①多言語の地図を搭載したタッチパネル式デジタルサイネージ ②画像透かし技術による製品パッケージ等からWEBで多言語の情報を得る技術	O	ウェアラブル端末（スマートグラス）により、観戦・観劇しながら外国人や聴覚障害者に文字で情報を伝えることができる技術（字幕放送）
G	新宿西口広場にあるものと同様の4K高精細大画面(70型)デジタルサイネージと多言語対応コンテンツ	P	音声認識表示技術で外国人や聴覚障害者とのコミュニケーションを可能とする技術
H	①パソコン（管理室等）から防災・館内放送を多言語の音声で行うシステム ②スマートフォン・タブレット向け簡易通訳アプリ・手書き入力・音声合成技術	Q	公共交通機関向け多言語経路検索・案内技術
I	①多言語対応ICTソリューション技術（タブレット型多言語音声翻訳ツール） ②安全・安心ソリューション技術等		

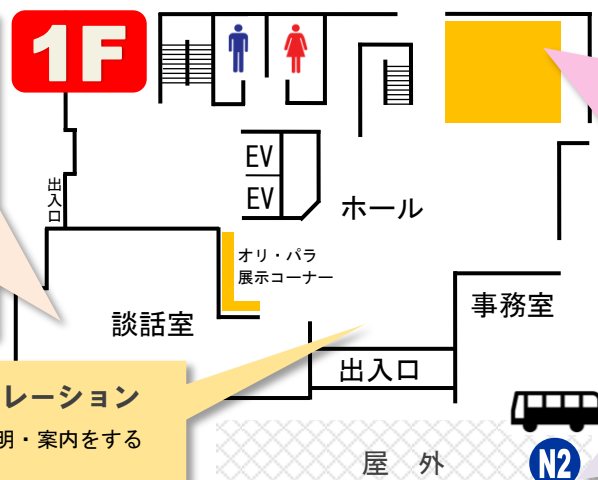
区市町村補助金相談コーナー

- ① 大会成功に向けた区市町村支援事業（普及啓発等事業）
- ② 大会成功に向けた区市町村支援事業（障害者スポーツ）
- ③ 観光インフラ整備支援事業

上記補助金や事業に関するご相談ができます。当日予約制ですのでお早めに受付ください。

多言語対応案内ロボットのデモンストレーション

4言語（日・英・中・韓）で音声会話により、説明・案内をするロボット（東京都立産業技術研究センター）



オリ・パラ展示コーナー

・パネルや映像等による競技の紹介
※展示してあるパネルは、貸出ができます。詳しくは左記「区市町村補助金相談コーナー」①の区市町村調整担当まで。

・広報PR用ピンバッジ等の配布（お一人様一個まで）

バスでの多言語案内サービスのデモンストレーション

バスの車内アナウンス（音声）を実例に、Wi-Fi環境無しでスマホ等に多言語で文字配信する技術の体験



多言語対応・ICT化推進 フォーラム in 多摩

～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～

あなたの「まち」の明日をつくる、多言語対応に役立つ情報をご提供します。



平成28年7月5日(火)13:00~16:30(終了予定)

会場のご案内

4階講堂 / ホール

講演 パネルディスカッション
セミナー 多言語音声翻訳デモ
多言語対応案内ロボット展示 等

3階研修室

セミナー
ワークショップ
ICT最新技術展示会

1階ホール / 屋外

区市町村補助金相談コーナー
多言語対応案内ロボット展示
バスでの多言語案内サービスのデモ 等

主催 東京都オリンピック・パラリンピック準備局

東京都

スケジュール（セミナー/パネルディスカッション/ワークショップ/ICT最新技術展示会 等）

12:30~
OPEN

13:00~
START

14:15~

14:25~

15:20~

16:00~

~16:30
CLOSE

4階 講堂前ロビー

12:30~16:30

多言語音声翻訳
体験・デモンストレーション

国立研究開発法人
情報通信研究機構(NICT)

多言語対応案内ロボット
展示・デモンストレーション

(フリー入場制)

4階 講堂

13:00~13:10(10分)

主催者挨拶
趣旨説明
東京都オリンピック・パラリンピック準備局 局長 塩見清仁
東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総合調整部 事業推進担当部長 戸谷泰之

13:10~13:25(15分)

特別講演
『Why 多言語対応! ?』
お笑い芸人兼IT企業役員 厚切りジェイソン氏

13:25~14:15(50分)

基調パネルディスカッション「東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた多言語対応」
【パネリスト】岐阜女子大学 文化創造学部 特任教授 河原俊昭 氏
弘前大学 人文学部社会言語学研究室 教授 佐藤和之 氏
早稲田大学 教育学部英語英文学科 准教授 ペート・バックハウス 氏
【コーディネーター】みずほ総合研究所株式会社 調査本部 経済調査部長 太田智之 氏

PROFILE

アメリカ出身。2011年、本格的に来日。アメリカ英語対応の音声認識ソフトの開発・研究に従事した経歴を持ち、現在、ITベンチャー企業の会社役員も務める傍ら、タレントとしても活動。また、東京マラソン2016(2月)に出場し、4時間台で完走。都産業労働局が行う「東京ブランド推進プロジェクト」のアンバサダーも務めている。



4階 講堂

14:25~15:10(45分)

観光パネルディスカッション
「留学生との連携によるまちの魅力の再発見と
多言語情報発信～地域資源を活かして～」

【パネリスト】

杏林大学 総合政策学部 准教授 久野新 氏
文化学園大学 国際文化・観光学科 准教授 栗山文弘 氏
青梅市教育委員会 社会教育課 社会教育主事 若林裕香 氏
小平市産業振興課 課長補佐 櫻井健 氏

【コーディネーター】

(株)エンパブリック 代表取締役 広石拓司 氏

3階 306研修室

14:25~15:10(45分)

災害対応セミナー
「災害時の外国人への
情報伝達から学ぶ多文化共生
～『やさしい日本語』の可能性～」

弘前大学 人文学部社会言語学研究室 教授
佐藤和之 氏

3階 307研修室

14:25~14:55(30分)

公共交通セミナー
「公共交通機関の多言語対応」

東京都 都市整備局 都市基盤部
一般社団法人 東京バス協会
京王電鉄バス(株)運輸営業部
乗合事業担当課長 田崎達久 氏
一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会
副会長 藤原廣彦 氏

3階 308研修室

14:25~14:45(20分)

多文化共生セミナー
「地域と連携した
『英語少し通じます商店街』の
取組について」

品川区 協働・国際担当課長
河内崇 氏

15:20~15:50(30分)

ICTセミナー
「2020年に向けた
社会全体のICT化推進について」

総務省 情報通信国際戦略局

15:20~15:50(30分)

観光セミナー
「東京都の観光関係施策の紹介」

東京都 産業労働局 観光部

15:20~15:40(20分)

災害対応セミナー
「多言語による防災・生活情報
メール配信事業について」

千葉県 八千代市 総合企画課
坂根和男 氏 / 川田康介 氏

15:20~15:50(30分)

自治体広報セミナー
「日本一の自治体広報誌から学ぶ
“まちに恋する広報戦略”」

埼玉県 三芳町 秘書広報室
佐久間智之 氏

16:00~16:20(20分)

観光セミナー
「奥多摩町への外国人誘客の環境整備」

奥多摩町 観光産業課 課長 原島滋隆 氏

16:00~16:30(30分)

ネットワークづくりワークショップ
「東京2020大会や多言語対応に取組む職員の情報交換会」

【コーディネーター】
(株)エンパブリック 代表取締役 広石拓司 氏
青梅市教育委員会 社会教育課 社会教育主事 若林裕香 氏
東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総合調整部 連携推進課 萩元直樹

人数の関係上、3会場に分かれます。
会場割は、3階会場の受付にてご確認ください。

3階

301研修室
302研修室
303研修室
304研修室
305研修室

12:30~16:30

ICT
最新技術
展示会
(フリー入場制)

詳しくは
裏面へ

1階

ホール
談話室
屋外

12:30~16:30

多言語対応
案内ロボット
デモンストレーション

広報PR用
ピンバッジ
等の配布

バスでの
デモンストレーション
(フリー入場制)

14:15~16:30

(上記に加え)

区市町村
補助金
相談
コーナー
(当日予約制)

詳しくは
裏面へ